

2024年（令和6年）12月22日 日曜日

デーリー東北 16面 掲載

八学短大生コンサート



サンタの帽子をかぶり、イングリッシュハンドベルの清らかな音色を響かせる学生=21日、八戸市の「はっち」

クリスマスを間近に控えた21日、八戸市の「はっち」で、八戸学院大学短期大学部（杉山幸子学長）の幼稚園保育学科による「はっちdeクリスマスコンサート」が開かれた。親子連れらがハンドベルの清らかな響きや美しい歌声、ダンスのパフォーマンスなどを楽しんだ。

同学科1年の53人が午前と午後の2回公演。賛美歌の合唱やイングリッシュハンドベルの演奏、絵本の読み聞かせなどを行った。クリスマスマードを味わってもたらえて、やっているこちらも楽しめた。阿部詩音さん（19）は「授業や休み時間を使って練習をしてきた。クリスマスマードを味わってもたらえて、やっているこちらも楽しめた」と笑顔を見せた。

（文・船渡拓、写真・岸山浩之）

ハンドベル、清らかに

み聞かせなど多彩なプログラムで会場を盛り上げた。客席では学生の手遊びに倣つて一緒に体を動かす親子や、音楽に合わせて手拍子を鳴らす観客の姿が見られた。

出演した阿部詩音さん（19）は「授業や休み時間を使って練習をしてきた。クリスマスマードを味わってもたらえて、やっているこちらも楽しめた」と笑顔を見せた。

デーリー東北新聞社提供